

(審32)資料1

原子力発電所事故における 南相馬市の状況について

平成25年6月22日

南相馬市

5 農業・農業者の状況

○農業、農地の状況について

◆震災以降作付制限及び作付自粛が続いており、今年で3年目をむかえる。

◆水田面積6,802haのうち、122haで実証栽培及び試験栽培を実施中であり、それ以外は耕作しておらず、農地保全・荒廃抑制等の対策を講じている。

○農業者の営農意向について(H23.9及びH24.9南相馬市アンケート調査)

◆鹿島区(30キロ圏外)(H23.9)

58.8%「営農を継続したい」
22.4%「農業をやめたい」
15.0%「迷っている」
3.8%「無回答」

◆原町区(旧緊急時避難準備区域)(H23.9)

55.5%「営農を継続したい」
20.4%「農業をやめたい」
19.0%「迷っている」
5.1%「無回答」

◆小高区(旧警戒区域)(H23.9)

35.8%「営農を継続したい」
30.8%「農業をやめたい」
26.0%「迷っている」
7.4%「無回答」

◆小高区(旧警戒区域)(H24.8)

25.0%「営農を継続したい」
46.3%「農業をやめたい」
27.4%「迷っている」
1.3%「無回答」

時間の経過とともに営農再開の意欲が低下